

## 「本のまち明石」のさらなる推進について

令和3年度に、「本のまち明石」のさらなる推進を目指して、明石市立図書館における市民サービスの向上を図るとともに、企業版ふるさと納税を活用した官民連携の取り組みを行います。

### 1 取り組み内容（令和3年度総事業費 11,203千円）

内 容	事業費
<p><b>(1) あかし市民図書館の開館時間の延長【拡充】</b></p> <p>令和3年4月1日から、あかし市民図書館の開館時間を全日30分早め、午前9時30分からとします。</p> <p>【現 状】 開館時間 月～金：午前10時00分～午後9時00分まで 土日祝：午前10時00分～午後7時00分まで</p> <p>【変更後】 開館時間 月～金：<u>午前9時30分</u>～午後9時00分まで 土日祝：<u>午前9時30分</u>～午後7時00分まで</p>	
<p><b>(2) 読書バリアフリーの推進【拡充】</b></p> <p>①図書館への来館が困難な方が読書を楽しむことができるよう、福祉施設等への図書の郵送（宅配）サービスの拡大を図ります。</p> <p>【現 状】 視覚障害者への図書の無料郵送サービス 身体障害者や65歳以上の来館困難者への図書の無料宅配サービス</p> <p>②明石市立西部図書館の読書バリアフリーコーナーの新設 図書館内の視聴覚エリアを読書バリアフリーコーナーへと改修します。</p> <p>【現 状】 拡大読書器、音声読み上げ器の設置</p>	6,443千円
<p><b>(3) まちなか図書館の設置【新規】</b></p> <p>令和2年度からの3年間を通して「SCBふるさと応援団」（企業版ふるさと納税）を活用し、日新信用金庫の市内の本・支店などに図書・本棚を設置し、「いつでも、どこでも、だれでも、手を伸ばせば本に届くまち」をさらに推進します。</p>	R2: 100千円 R3:4,760千円 R4:5,240千円 (全体事業費10,100千円)

※上記(2)については、地域生活支援事業費補助金（国1/2、県1/4、市1/4）を活用予定